

法人内の状況について

暑い日が続きます。

施設内で快適に過ごせる室温と、感染予防のための換気の両方に気を配りながら、日々の介護を続けております。水分もこまめに提供することで、感染症だけではなく熱中症の予防にも努めてまいります。

さて、令和4年8月10日12時現在の当法人の状況についてお知らせいたします。

<新型コロナウイルスの感染状況について>

○特養入居者様

- ・昨年5月以降、特養の入居者様に感染者は出ておりません。
 - ・時折、発熱などの症状がみられることもありますが、嘱託医からの指示により適宜抗原検査を実施し、陰性を確認しております。
- ⇒ご家族様には、面会制限や外出・外泊制限についてご理解いただき、感謝申し上げます。

○法人内職員

- ・8月に入り、家庭内感染により3名の感染者が発生しております。
- ⇒3名とも、家族の感染が判明した時点で仕事を休んでおり、最終出勤日から3～5日後に症状が出たり、感染が判明しているため、施設への感染持ち込みの心配はありません。

内訳：グループホーム職員1名

 デイサービスはなれ職員1名

 デイサービスご縁職員1名

- ・その他、家族の感染により濃厚接触者となったり、家族に風邪症状がみられるために休みをとっている職員が複数名います。

※前述のように、感染の持ち込みという意味では施設への影響はありませんが、出勤できない職員が複数名いることで、レクリエーションが十分に実施できないなど、入居者様や利用者様へはご迷惑をおかけしております。

<ワクチン接種について>

- ・特養、グループホームの入居者様の4回目のワクチン接種は、9割程度終了しています。
- ⇒何名か副反応と思われる発熱がみられましたが、2日程度で回復されています。
- ・職員の4回目のワクチン接種も、8月中に希望者のほぼ全員終わる見込みです。

<その他>

- ・面会については、ビデオ通話で対応しております。前日までの予約が必要です。
- ⇒面会方法については、ホームページ上と施設玄関に掲示してあります。ご確認ください。